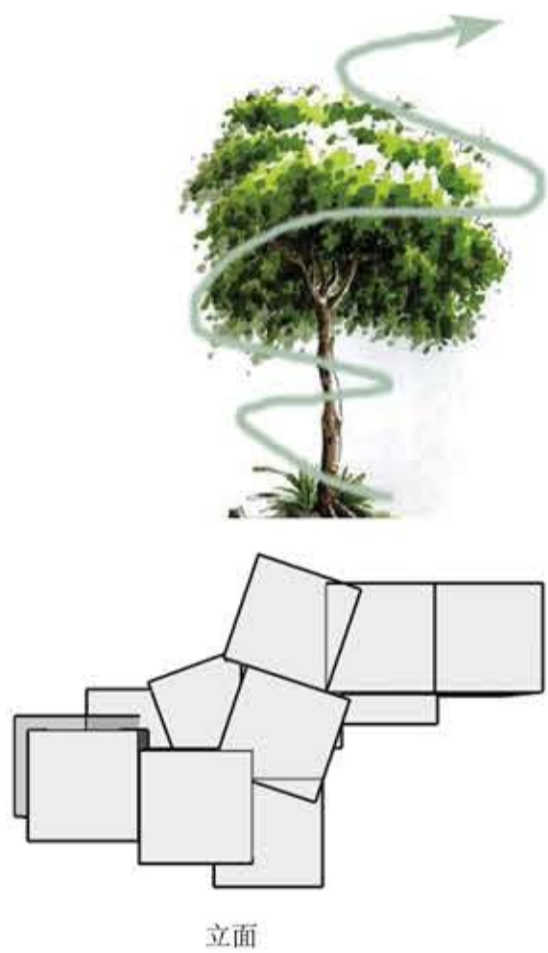


# Tracing the wind



## ◆ Diagram

「自然を巡る」をコンセプトに、一本の木を中心に風が吹き上がるようなイメージでデザインをした。

13個のキューブを風に吹きあげられたように配置することで、光の変化が感じられる。

ここには階段を使わずにキューブの組み合わせで、上にあがる。

竹の空間  
朝の光と影

格子の空間  
季節によって、扇子の窓から自然の色が見える。

夜になると月が見える。



光の空間



利用者: すべての人に対して、開放されている。  
 要望: 普段見ている景色に別の見方をさせる事で、利用者を楽しませる。  
 計画地: 公園の一角  
 用途: 見方を変え、景色を楽しむことで心を癒す。  
 建築費: 4000万円  
 テーマカラー



## ◆ Concept

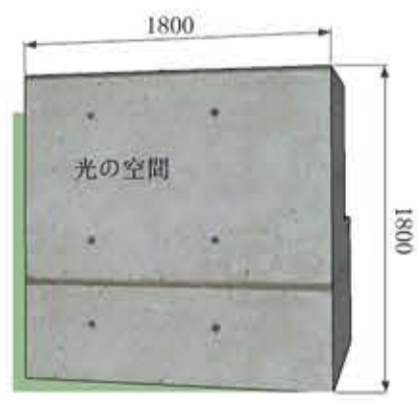
この場所は3つの空間の違いが感じられる。

1. 開口をとり、緩やかな風を下から上へ流す。
2. 光の空間 この空間に入ると上から一筋の光があり、上に導かれる。この空間は狭く、光は弱いのので、人はここに静寂を感じる。
3. 竹の空間  
そしてさらに進むと、竹が並んでいる回廊が見え、ここでは光は竹の隙間から入る。床では光の影を楽しむ。
4. 格子の空間  
内側にだけ障子紙を張り、中からは外の景色が影として見える。格子の空間に入ってすぐに扇状に開けた窓からは外の景色が見え、回廊を更に進むと正面にもう一つ扇状の窓があり、日中は空が見え、夜には月が見える。

## ◆ Materia

天井: 石膏ボードの上に漆喰仕上げ。  
 壁: コンクリート打放し。  
 床: モルタル金ゴテ仕上げ。

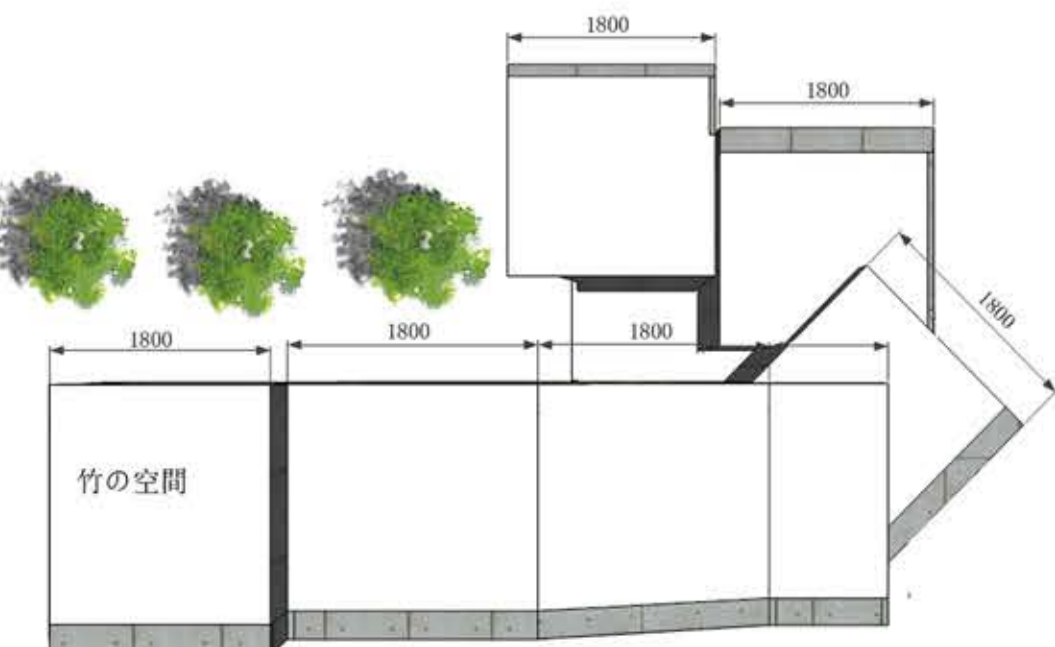
## ◆ Plan S=1/50



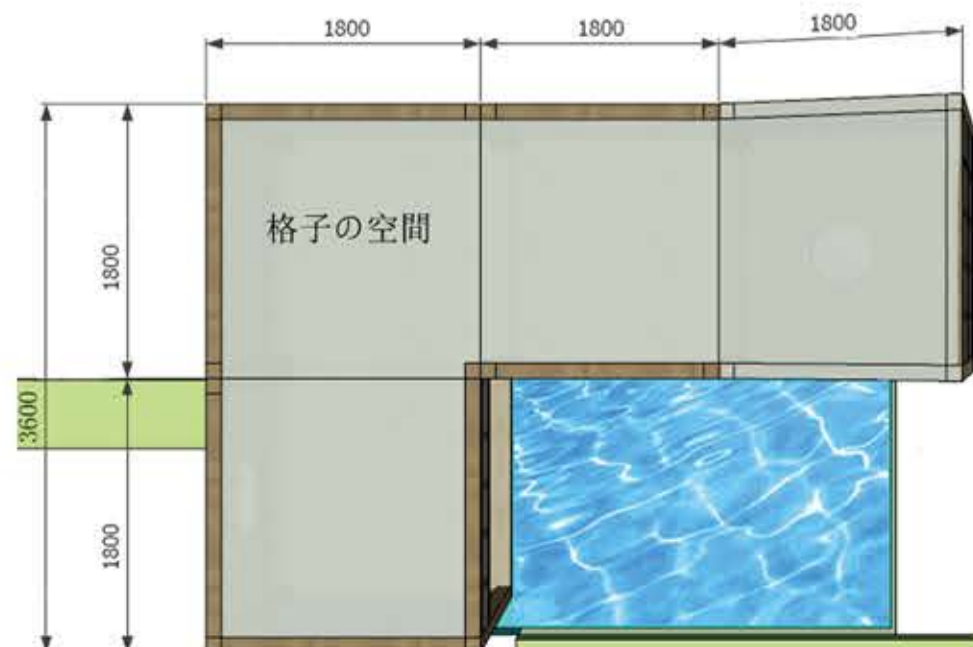
1階



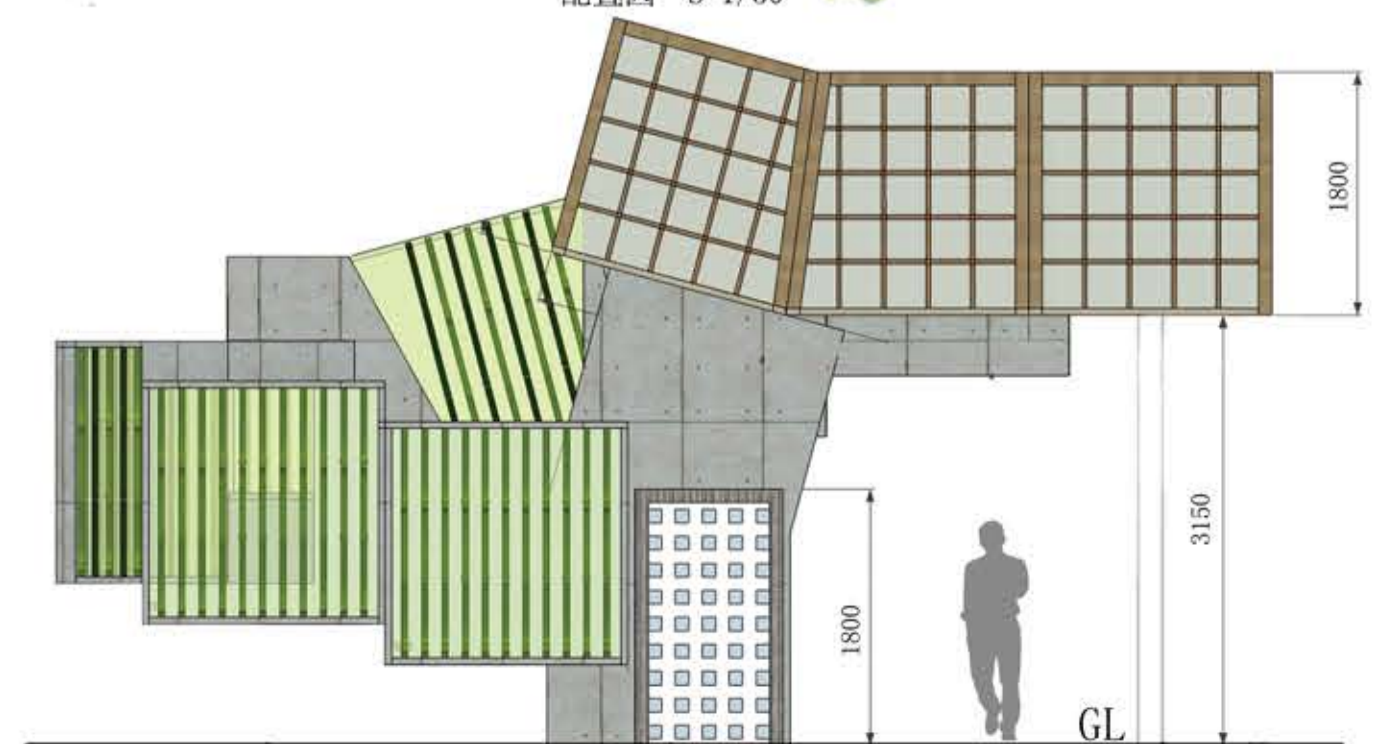
配置図 S=1/50



2階



3階



立面図 S=1/50